

科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 27 年 5 月 27 日現在

機関番号：17401

研究種目：基盤研究(C)

研究期間：2012～2014

課題番号：24520628

研究課題名(和文) 現代俳句の有用性：日本の現代俳句研究の国際化と英語教育における活用

研究課題名(英文) Internationalizing Gendai Haiku: Research to Promote the International Academic Recognition of Contemporary Japanese Haiku Culture & Literature

研究代表者

ギルバート リチャード (Gilbert, Richard)

熊本大学・文学部・教授

研究者番号：30404320

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,800,000円

研究成果の概要(和文)：初年度は、仏教を含めた日本の思想により詳しい注釈を加える体制を整えた。このチームにより現代俳人のインタビュー動画を作成し、英語字幕を付加して彼らの作品と共にデータベース化し、オンライン版の公開準備を整えた。また、米国にて招待講演を行い文献調査を行った。さらに、文学部の演習型授業「英作文」において抄訳を行い、英語教育用のテキストに向けて整えた。二年目は、3会の招待講演を米国で行った。さらに、書籍を米国で出版し受賞した。最終年度は、研究成果の発表を中心に行った。まず、米国で6件の招待講演を行った。査読付きの論文は2編発表した。書籍に関しては2冊は執筆中、1冊は米国で出版した。

研究成果の概要(英文)：In the first year, we established a system to make detailed annotations of Japanese thought, including that of Buddhism. The team created video interviews of Japanese haiku poets, and added English subtitles to the online database along with translations of their works.

Literary research was presented at invited lectures in the USA. Research in haiku education was conducted in Faculty of Letters, British and American Literature Dept. classes in preparation for a forthcoming textbook utilizing haiku study and translation for English education. In the second year, three invited lectures were given in the USA. In addition, three awards for published books were given by the Haiku Foundation (USA) and the Haiku society of American (USA). Last year, we went to the center of the presentation of research results. Six invited lectures were given in the USA; two peer-reviewed papers were published in journals; One book is published and two more are forthcoming (in-press) in the USA.

研究分野：異文化研究としての現代俳句

キーワード：俳句 詩 環境 マルチメディア データベース 異文化 国際情報交換 アメリカ

1. 研究開始当初の背景

平成 20 年(2008 年)の学習指導要領では、英語教育において「言葉への自覚を促し、幅広い言語に関する能力や国際感覚の基盤を培うため、国語や我が国の文化を含めた言語や文化に対する理解を深めることの重要性」が提示された。従来の英語教育や異文化理解学習では、英米の文化の学習に偏りがちであり、自国の文化の理解を深める重要性が軽視される傾向にあった。しかし、学習指導要領にあるように、真の国際人として相手の文化を理解するためには、まず自国の文化を理解し、それを表現する外国語運用能力がなければならない。また、初等中等教育だけでなく高等教育においても、英語運用能力を育てるためには国語力の涵養が欠かせない。この点において、世界における現代俳句(haiku)は有用な学習教材である。しかしながら、それらは Blyth や Henderson の逆輸入であり、学習効果に対する学術的な判断も十分なされているとは言いがたい。そのような状況を打開する必要がある。

また、研究代表者 Richard Gilbert には 10 年にわたる haiku 研究と、haiku に関する二度に渡る継続的な科研費研究(平成 18~19 年度「日本の現代俳句における文学と環境:国際的な教育のためのマルチメディアの構築」(18520439)・平成 21~23 年度「現代俳句の国際化:日本の現代俳句文学・文化の学際研究の世界への発信」(21520579))の経験もある。

2. 研究の目的

本研究は先の科研費研究の研究成果をさらに深め、それを用いて英語教育・異文化/自文化理解のための有用な教材を作成することである。

3. 研究の方法

具体的には、まず前回までの科研費研究において収集した資料に基づき、マルチメディア・データベースを拡充することから始める。本研究チームはこれまでに、13 名の著名な現代俳句作家とインタビューを行い、作家の俳句や文学観だけでなく、ライフヒストリーに関する調査も行った。その成果は、環境文学批評及び認知言語学の理論を援用して論文・マルチメディア・データベース・国際学会・DVD 付きの研究書等で発表した。90 代から 20 代まで幅広い年齢層のこれらの作家は、伝統を継承しながら新しい形で発展させ、これからの世界俳句へ向けて示唆的な俳句の見

方を提示している。多くの海外の研究書が明治時代の作家で文学史を閉じている現状に対して、このような現代俳句作家の紹介は大きなインパクトを与えた。また、作家の生の声を収めたマルチメディアでの提示は、作家が生きてきた社会背景・時代背景についての紹介ともなり、日本の文化史・思想史についての理解を与えることにもなった。そのような意味においても、本研究のマルチメディア・データベースの拡充は必要である。

また、そのような資料を英語教育学の観点から精査し、英語学習テキストを作成する。その理論的研究構造は下に示す:

- **CONTENT:** 俳句作家の思想・哲学及び理論を信頼性の高い英語で訳し、俳句の英訳も逐語訳ではなく翻訳自体が詩であるような創造的な翻訳を行う。また、コーパス言語学(特にコロケーション)や認知言語学の観点から、英語教育に適切な教材となるコンテンツを抽出する。
- **CONTEXT:** 俳句およびその作家を取り巻く日本の社会的・文化的・個人的背景を重視し、異文化の観点から英文の情報を提示する。また、英語教育におけるコンテキストに留意し、精査する。
- **ORGANIZATION:** 以上の二点のどちらか一方に偏りすぎず、バランスの取れた研究姿勢・体制を維持する。
- **MEDIA/DATABASE:** a) マルチメディアの効果的な活用 b) アーカイブへの国際的なアクセスを容易にすること c) 複合的な形態でのアウトプット(例: 単行本、学術雑誌、PDF, flash video、ウェブサイト、DVD および audio CD/downloadable readings など)
- **CREATIVE APPROACH:** a) 現代俳句の普遍的な文学性を明らかにし、世界的な学術研究の対象となることを示す。b) 最近の俳句理論を踏まえ、言語学的文体論や認知言語学の知見を援用して新しい俳句理論の構築をする。c) 学際的なアプローチで文学と環境・言語学の領域において現代俳句批評を実践する。d) 日本の文化を含めた言語や文化に対する理解を深める英語学習教材を作成する。

4. 研究成果

2012 年度

4名(研究代表者: Richard Gilbert、連携研究者: 堀正広、研究協力者: 伊東裕起および David Ostman)で構成されていた翻訳チームを6名に拡充した。フ란ツ幸雲(曹洞宗僧侶・アラスカ大学専任講師)を研究協力者に加えることで、仏教を含めた日本の思想により詳しい注釈を加える体制を整えた。また、トレーシー・フ란ツ(神田外語大言語教育コンサルトセンター(設置: 崇城大学)講師)を加えることで、言語学習への知見を加えた。

この翻訳チームにより現代俳人(川名つぎお、前田弘、池田澄子、大井恒行、森須蘭、高遠朱音)のインタビュー動画を作成し、英語字幕を付加して彼らの作品と共にデータベース化し、オンライン版の公開準備を整えた。

また、北カリフォルニアの Haiku Poets of Northern California (HPNC) シンポジウムにて招待講演を、Southern California Haiku Study Group にて講演を行った。また、テキサス大学図書館およびカリフォルニア大学図書館で文献調査を行った。また、1編の論文をジャーナルに、1編の論文を論文集 World Haiku Anthology on War, Violence and Human Rights Violation に収めた。

さらに、年度後期開講の文学部学部3、4年生および修士1年生向けの演習型授業「英作文」において嵐山光三郎の『芭蕉紀行』の抄訳を行い、英語教育用のテキストに向けて整えた。

2013年度

平成25年度は、3会の招待講演をアメリカで行った。また、電子テキストを用いた英語教育に関する論文を共著で発表した。さらに、*The Disjunctive Dragonfly: A New Approach to English-language Haiku* をアメリカで出版した。また、同書は Haiku Foundation の Touchstone Distinguished Books Awards を受賞した。

2014年度

平成26年度は、研究成果の発表を中心に行った。まず、米国で6件の招待講演を行った。査読付きの論文は2編発表した。書籍は3冊、米国で出版した。うちの1件は、継続的に行ってきた大学院生の英作文講座における成果である。それを検索機能をもつ電子書籍という媒体で出版することによって、教材としても用いることができる形に仕上げた。また、継続的な科研費プロジェクトとして継続発展させている、日本の現代俳句のインタビュー動画の英語・ドイツ語字幕付きアーカイブ化の作業も進めた。昨年度に続き、今年度は新たに2人のインタビュー動画を作成した。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文](計4件)

1. (単著) Gilbert, R. (March 2015). Haiku Poets in their Own Write. *Living Haiku Anthology*. 25,000 words.

2. (単著) 査読, Gilbert, R. (2015). Grief and the Collapse of 'Distancing' in the Reader - Haiku and Ethics, a Brief Consideration. *Frogpond: Journal of the Haiku Society of America*, 38(2). In press.

3. (共著・筆頭著者) Gilbert, R. & Green, T. (March 2015). What is Haiku? An Interview with Richard Gilbert. *Rattle: Poetry for the 21st Century*, 47, Studio City, CA: The Rattle Foundation, pp. 68-93.

4. (共著) 査読, Matsuno, R., Matsuo, K., Gilbert, R., Tsutsumi, Y. (October 2013). MiWIT-Plus: Integrated text tools for creating EFL/ESL reading materials: Integrated text analysis tools, SNS and Cloud storage within the MS Word Platform. *2013 12th International Conference on Information Technology Based Higher Education and Training (IThET)*, pp.1-5. Piscataway, NJ: Institute of Electrical and Electronics Engineers (IEEE). DOI 10.1109/IThET.2013.6671006

[学会発表](計16件)

1. (招待講演・ラジオ出演) Gilbert, R. Invited lecture. KPFK Radio (90.7 FM), Los Angeles, with host Lois P. Jones, "Poet's Café" 2015年3月8日(2015年5月放送予定).

2. (招待講演) Gilbert, R. Modern "Japanese Haiku and Haiku in English." *Rattle: Poetry for the 21st Century*. The Flintridge Bookstore, Flintridge, CA. 2015年3月8日

3. (招待講演) Gilbert, R. "Champagne Haiku Pour Deux," (7:00-10:00pm) *American Martial Arts Studio*, 1600 W. Magnolia Blvd., Burbank, CA. USA. 2015年3月14日

4. (招待講演). Gilbert, R. “Modern Japanese Haiku: A Symposium,” *Symposium hosted by Caltech University Professor Emeritus Rick Wilson, and Kathabela Wilson*, 39 South Catalina Ave., Pasadena CA 91106 Pasadena, CA. USA. 2015年3月16日

5. (招待講演). Gilbert, R. “In A Day.” *University of Southern California (USC) Pacific Asia Museum*, Pasadena, CA. USA. 2014年8月16日

6. (招待講演). Gilbert, R. “The Disjunctive Dragonfly—A New Theory of English-language Haiku.” *University of Southern California (USC) Pacific Asia Museum*, Pasadena, CA. USA. 2014年8月24日

7. (招待講演) Gilbert, R. 「『草枕』国際俳句大会記念講演」, 熊本市国際交流会館・第一会議室。2014年06月1日

8. (招待講演) Gilbert, R. “For A Day” *Southern California Haiku Study Group (SCHS) Symposium*. American School of Martial Arts, Burbank, CA, USA. 2014年3月17日

9. (招待講演) Gilbert, R. “From “gendai” to Inquiry: Proposition, Possibility & Promise in 21st Century Haiku”. *Haiku North America (HNA) International Conference*. Queen Mary Conference Center, Long Beach, CA, USA. 2013年8月15日

10. (招待講演) Gilbert, R. “The Disjunctive Dragonfly: Modern Haiku as a Force for Spiritual Understanding & Social Consciousness” *Shambhala Center for Contemplative Education (SMC) Lecture*. The Shambhala Mountain Center, Red Feather Lakes, CO, USA. 2013年8月13日

11. (招待講演) Gilbert, R. “Voyages to Near & Foreign Shores: Modern Haiku as a Force for International Cooperation, Spiritual Understanding & Social Consciousness” *Agora Art, Service and Community Program*. Agora at the Riverside, Boulder, CO, USA. 2013年8月6日

12. (招待講演) Gilbert, R. 「『草枕』国際俳句大会記念講演」, 熊本市国際交流会館・第一会議室。2013年6月1日

13. Gilbert, R. “Multimedia Education: 21st Century Haiku, Social Consciousness and Intercultural Communication.”

Southern California Haiku Study Group Symposium American School of Martial Arts, Burbank, CA, USA. 2012年7月26日

14. (招待講演) Gilbert, R. “Kaneko Tohta: Works and Life” *Southern California Haiku Study Group Symposium* American School of Martial Arts, Burbank, CA, USA. 2012年7月26日

〔図書〕(計 8 件)

1. (共著・筆頭著者) Gilbert, R., Itō, Y., Ostman, D. (2015). *Kozaburo Arashiyama: “The Seductions of Bashō”—Translation, Notes and Commentary*. Los Angeles: Contemporary Haiku Studies. , Forthcoming.

2. (共著・筆頭著者) Gilbert, R., Mori, T., Itō, Y. (2015). *The Selected Haiku of Yagi Mikajo—Translation, Notes and Commentary*. Los Angeles: Contemporary Haiku Studies. Forthcoming.

3. (共著・筆頭著者) Gilbert, R. & Baird, D. (2015, in press). *Ink Zero: Contemporary Haiku*. Los Angeles: Ink Zero Press, 150 pages. (ISBN 978-0-578-16139-6)

4. (単著) Gilbert, R. (2013). *The Disjunctive Dragonfly: A New Approach to English-language Haiku*. Winchester, VA: Red Moon Press. (ISBN: 978-1-936848-30-0)

5. (共著・筆頭著者) Gilbert, R., Franz, K., Franz, T., Hori, M., Itō, Y., Kanamitsu T., Ostman, D. (2012). *Kaneko Tohta: Selected Haiku, with Notes and Commentary: Part 2, 1961-2012*. Winchester, VA: Red Moon Press. (ISBN: 978-1-936848-21-8)

6. (共著・筆頭著者) Gilbert, R., Franz, K., Franz, T., Hori, M., Itō, Y., Kanamitsu T., Ostman, D. (2012). *Kaneko Tohta: Selected Haiku, with Notes and Commentary, Part 1, 1937-1960*. Winchester, VA: Red Moon Press. (ISBN: 978-1-936848-11-9)

〔産業財産権〕

出願状況(計 0 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：

国内外の別：

取得状況（計 0 件）

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
取得年月日：
国内外の別：

〔その他〕
ホームページ等

1. Gilbert, R. & Beary, R. (March 2015). Richard Gilbert & Roberta Beary: Transatlantic Poetry on Air. *Rattle: Poetry for the 21st Century*.
2. Gilbert, R. et al. (March 2015). Ōi Tsuneyuki: Haiku, Judo and Protest. "Tokyo Modern (*gendai*) Haiku Poet Symposium." *Gendai Haiku Website*. (6:41 min.;日本語音声、英語字幕)
3. Gilbert, R. et al. (March 2015). Kawana Tsugio: Haiku Birth in the Bomb. "Tokyo Modern (*gendai*) Haiku Poet Symposium." *Gendai Haiku Website*. (5:27 min.;日本語音声、英語字幕)
4. Gilbert, R. et al. (July 2014). Maeda Hiroshi: Haiku an Oral Poetics. "Tokyo Modern (*gendai*) Haiku Poet Symposium." *Gendai Haiku Website*. (6:20 min.;日本語音声、英語字幕)
5. Gilbert, R. et al. (July 2014). Symposium Introductions "Tokyo Modern (*gendai*) Haiku Poet Symposium." *Gendai Haiku Website*. (4:57 min.;日本語音声、英語字幕)
6. Gilbert, R. et al. (June 2014). Morisu Ran: Haiku Beginnings. "Tokyo Modern (*gendai*) Haiku Poet Symposium." *Gendai Haiku Website*. (6:07 min.;日本語音声、英語とドイツ語字幕)
7. Gilbert, R. et al. (May 2014). On Multilayered Meanings of Haiku. "Tokyo Modern (*gendai*) Haiku Poet Symposium." *Gendai Haiku Website*. (5:20 min.;日本語音声、英語字幕)

8. Gilbert, R. & Itō, Y. 川名つぎお Kawana Tsugio. (July 2014). 伝記と10俳句。(日本語から英語へ).

9. Gilbert, R. & Itō, Y. 池田澄子 Ikeda Sumiko. (July 2014). 伝記と10俳句。(日本語から英語へ).

10. Gilbert, R. & Itō, Y. 前田弘 Maeda Hiroshi. (July 2014). 伝記と12俳句。(日本語から英語へ).

11. Gilbert, R. & Itō, Y. 大井恒行 Ōi Tsuneyuki. (July 2014). 伝記と8俳句。(日本語から英語へ).

12. Gilbert, R. & Itō, Y. 森須蘭 Morisu Ran. (July 2014). 伝記と9俳句。(日本語から英語へ).

13. Gilbert, R. & Itō, Y. 高遠朱音 Takatō Akane. (July 2014). 伝記と10俳句。(日本語から英語へ).

6. 研究組織

(1) 研究代表者

ギルバート・リチャード(Gilbert, Richard)
研究者番号：30404320
熊本大学
文学部
教授

(2) 研究分担者

()

研究者番号：

(3) 連携研究者

堀正弘 (HORI, Masahiro)
研究者番号：20238778
熊本学園大学
外国語学部
教授

(4) 研究協力者

伊東裕起 (ITO, Yuki)
研究者番号：70617448
熊本大学
文学部
文部科学省科研費研究員